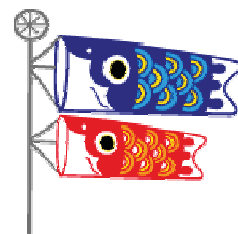


川上ダム通信

2018
5
月号



Vol. 152
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)

ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



ダム本体建設工事で転流を行いました！

川上ダム本体建設工事で、4月4日(水)、前深瀬川の流れを仮排水路トンネル(延長276.5m、内径4.4m)に迂回させる「転流」を行いました。

当日は、大型土のう等により現況河川を締切り、河川の流れを仮排水路トンネルに迂回させ、無事に転流を終えることができました。

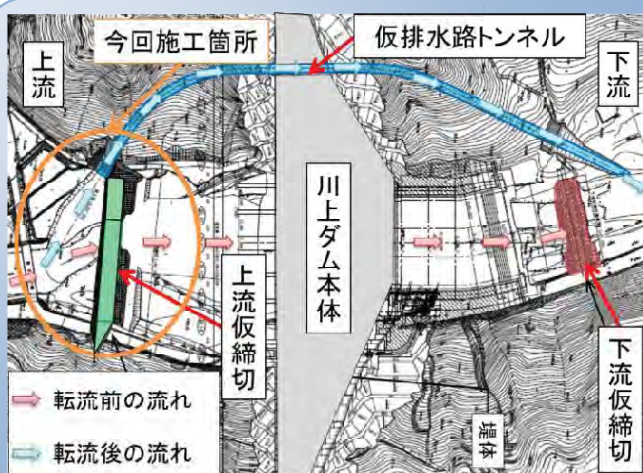
今後、上下流の仮締切りを9月頃までに施工した後、ダム本体の基礎となる堅硬な岩盤まで掘り下げる「基礎掘削」を開始する予定です。

【工事課 水野義之】

転流当日の状況



転流前の状況



転流工概略図



締切り作業状況



転流完了

オオサンショウウオや魚類等を保護しました



魚類保護状況

この取り組みは、伊賀川漁業協同組合をはじめ、ダム本体建設工事の受注者、機構職員等が一丸となって実施したものです。

調査は4日から7日までの昼夜で実施しました。転流工事付近の前深瀬川では、ナマズの仲間であるアカザが数多く見つかりました。

今後とも、工事実施時には環境保全に努めてまいります。



石の下もしっかり探す若者



【環境課 清水杏子】



保護したオオサンショウウオ

(文化庁から許可を得て保護しています)



保護した魚類の一例（魚種調査中）

～平成30年度川上ダム安全重点事項の決定～

当建設所では、事業による労働災害を防止し業務を円滑に推進するため、川上ダム建設所安全協議会を設けて様々な活動に取り組んでいます。安全協議会では、年度ごとに労働安全重点事項（労働災害を防ぐための目標・スローガン）を定めており、今年度の労働安全重点事項が当建設所職員からの応募に基づき次の通りに決まりました。

あぶないと一声かける勇気と感謝の気持ち

仕事仲間や先輩、上司の行動に対して注意することは、なかなか言えないことですが、一人一人が安全管理者であるとの気持ちと勇気を持って一言注意すれば、労働災害は未然に防止することが出来ます。また、注意された人は感謝の気持ちで受け止め、「ありがとう」と言えるような心がけが必要です。

新しいスローガンを念頭に、地域の皆様に親しんでいただけるような川上ダムの完成に向けて、無事故・無災害で円滑に事業を進められるように関係者一同で取り組んでまいります。



【工務課 藤岡奨】

例年と変わらない湧水を確認

4月11日（水）、桐ヶ丘団地と付替県道松阪青山線の間の尾根において、桐ヶ丘自治会の皆様と当建設所職員で湧水調査を行いました。

この調査は、桐ヶ丘自治会の皆様から『ダムに貯まった水が団地側へ流れてくるのではないかと』のご心配の声をいただいているため、平成21年より毎年自治会の皆様と実施しております。

今年の調査は昨年よりも多くの自治会の皆様にご参加いただきました。参加者の皆様がより安全に山中を歩けるように、事前に下草刈りなどを行い、当日はスムーズに調査箇所へ到着することができました。

調査箇所では、ストップウォッチで時間を測りながら、ビニール袋で湧水を集め、メスシリンダーで湧水量を計測しました。計測結果は10秒間に200mlであり、例年通りの湧水量があり、地下水位が高いまま維持していることを確認することができました。



いざ水源へ



メスシリンダーで湧水量計測

当建設所では、これまで実施した地質や地下水位の調査結果より、貯水池と桐ヶ丘団地との間にある岩盤はダムサイトと同様に堅硬であること、現状の地下水位が常に貯水池の最高水面よりも高い位置にあることから、貯水池の水が桐ヶ丘団地側に流れ込むことが無いことを確認しております。

今後とも、桐ヶ丘団地にお住まいの方々にご安心していただけるよう、引き続き湧水調査を行ってまいります。

【調査設計課 馬場貴裕】

高尾老人クラブ連合会現場見学

3月23日（金）、高尾老人クラブ連合会の皆様26名がダム建設現場の見学に来られました。ダム建設工程などの概要説明の後、ダム建設予定地に向かいました。

前深瀬川の流れを迂回させるための上流仮締切工の施工状況や前深瀬川に沿って整備された工事用道路などを熱心に見学されました。見学者からは、「工事用道路が整備されたけど、昔の面影は残っている。」「猫また大橋や北野トンネルとして地名が残っているのはありがたい。」「前深瀬川でアユを釣ったことがある。懐かしい。」などの感想をいただきました。



上流仮締切工を見学



ダムサイト右岸天端から見学

川上ダム建設事業実施に伴い地元の方々にはご不便ご迷惑をおかけしていますが、川上ダムが地元の皆様方にご活用いただける資産となりますよう、事業工期内のダム完成に向けて職員一同取り組んでまいります。

なお見学会については随時受け付けておりますので、当建設所ホームページ等からお申し込みください。

【総務課 大西誉朗】

川上ダム通信 編集部メンバー紹介

この4月の人事異動により、川上ダム通信編集部のメンバー入れ替えがありました。今年度の記者は新たに転入してきたメンバーが多いため、フレッシュな目線で川上ダムに関する情報や地域の話題などをより分かりやすく発信していきます。よろしくお願いします。

写真前列左から

柳瀬記者（新規）、中野デスク（新規）、北牧編集長、
大西デスク、馬場記者（新規）

写真後列左から

伊美記者（新規）、西記者（新規）、
西澤記者（新規）、下園記者（新規）



今年度もよろしくお願いします！

4月の転出者と転入者の紹介

転出者

所属	氏名	異動先
第一用地課長	渡辺 協	木曾川用水総合管理所（愛知）
工務課長	小谷口雅義	池田総合管理所早明浦ダム・高知分水管理所（高知）
総務課	木村数也	関西・吉野川支社（大阪）
第一用地課	大久保敏樹	三重用水管理所（三重）
第二用地課	八重樫知宏	利根川下流総合管理所（茨城）
調査設計課	只野尚徳	利根川下流総合管理所（茨城）
調査設計課	山本晃世	沼田総合管理所（群馬）
工事課	松本 剣	筑後川局（福岡）
機械課	椛島篤訓	琵琶湖開発総合管理所（滋賀）

転入者

所属	氏名	異動元
第二用地課長	神田橋修	豊川用水総合事業部（愛知）
工務課長	中野春男	朝倉総合事業所（福岡）
総務課	西岡 勝	長良川河口堰管理所（三重）
第一用地課	伊美彰太	豊川用水総合事業部（愛知）
第二用地課	西岡亜紀	木曾川用水総合管理所（愛知）
調査設計課	子川直樹	国土交通省（東京）
調査設計課	馬場貴裕	新規採用
工務課	野田有佑	利根川下流総合管理所（茨城）
工事課	前田俊郎	一般財団法人ダム技術センター（東京）
工事課	西宏治郎	電源開発株式会社（東京）
機械課	下園英世	霞ヶ浦用水管理所（茨城）

本誌に対するご意見と掲載記事を募集します！

当建設所では、読者の皆様により一層楽しみながら川上ダム通信をお読み頂けるよう、本誌に対するご意見や掲載記事を募集しています。詳細については、下記までお問い合わせくださいようお願いいたします。

【問い合わせ先】 総務課
TEL 0595-52-1661 Mail somu1@lily.ocn.ne.jp

※掲載記事については、広告など営利目的のものはお受けいたしかねますのでご了承ください。

イベントのお知らせ

余野公園つつじ祭り

開催日：平成30年5月13日（日）
開催場所：余野公園
問合せ先：いがまち観光振興会
0595-45-8488



千方のウォーキング&餅撒き

開催日：平成30年5月20日（日）
開催場所：千方窟・高尾地区市民センター
問合せ先：千方伝承会（高尾地区市民センター内）
0595-55-2700

編集後記

新年度も1ヶ月が経ち、生活環境が大きく変化した方は、慣れない環境で心身共に疲れが出てくる頃ではないでしょうか。まもなくGWですのでしっかりと休養を取り、体調を整えましょう。

【広報誌発行事務局】

編集長	北牧（所長）	
デスク	大西（総務課長）	中野（工務課長）
記者	西澤（経理課）	伊美（第一用地課）
	馬場（調査設計課）	柳瀬（環境課）
	西（工事課）	下園（機械課）